

報道関係者各位

2026 年 9 月 29 日
株式会社バイク王&カンパニー

バイク王が協賛した、「EXILE THE SECOND LIVE TOUR 2026 “PERFECT YEAR BEST ～Born To Be Wild～」」が終了

EXILE AKIRA さんが語る、バイクとライブに共通する高揚感

ライダー調査から見た、男女それぞれで異なるバイクの魅力の感じ方

「常識を壊し、新たな価値と感動を生む」を企業理念に掲げ、「バイクライフの生涯パートナー」を目指す株式会社バイク王&カンパニー（代表取締役 CEO：澤 篤史、本社：東京都世田谷区、証券コード：3377、以下「当社」）は、株式会社 LDH JAPAN が展開するダンス＆ボーカルグループ「EXILE THE SECOND」の全国ツアー「EXILE THE SECOND LIVE TOUR 2026 “PERFECT YEAR BEST ～Born To Be Wild～」」に協賛しました。

本ツアーでは、AKIRA さんが当社提供のバイクに乗って登場する演出も取り入れられ、9 月 27 日に大阪城ホールで開催された公演をもって全日程を終了しました。今回、EXILE AKIRA さんから、ツアーを終えての感想や、より多くの方にとってほしいバイクの魅力についてコメントをいただきました。



■ ライブ会場を、多くの女性がバイクと出会う場に

普通二輪・大型二輪免許の現在数に占める女性の割合は、2024 年末時点で 10.7%であり、近年は若年女性が二輪免許を取得する割合が高まりつつあるものの、依然として免許保有の状況には大きな男女差があります。

一方で、本ツアーの来場者属性は女性が 93.2%を占めます。（※LDH JAPAN 提供データ）

当社は、本ツアーへの協賛を通じて、これまでバイクとの接点が少なかった方を含む多くの女性に、バイクの魅力を知っていただくきっかけを創出したいと考えました。

※二輪免許現在数とは、年末時点で普通二輪または大型二輪免許を受けている数の合計です。複数の免許を所持している場合は、それぞれに計上されています。

■ EXILE AKIRA さんが語る、バイクとライブの一体感

EXILE AKIRA さんは、バイクで走る際の高揚感と、ライブ会場でファンと共有する高揚感には、通じるものがあると話します。

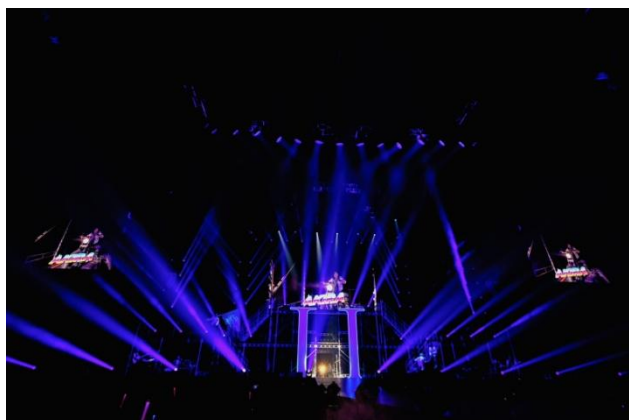
<EXILE AKIRA さん コメント>

今回の EXILE THE SECOND のツアーオープニングでは、バイクを取り入れた演出を行いました。僕自身、昔からバイクがとても好きで、自身が出演する映画や写真集などでも使用することがあります。

バイクは、風の温度やエンジンの鼓動、路面の感触まで、すべてを身体で感じながら走ります。その瞬間だけは余計なものから解放され、バイクと一体になれるような高揚感があり、そこに自由や、バイクにしかないロマンを感じています。一人で走る自由がある一方で、仲間と走る楽しさもあります。乗れば乗るほど愛着や思い出が刻まれ、自分の人生の一部になっていく。そんなところもバイクの魅力だと思います。

それは、ライブで音を全身で感じながら、会場の熱気を五感で受け止め、ファンの皆様と一体となってステージを届けるときの、心地よい高揚感にも通じるものがあります。ファンの皆さんとともに歩んできた道のりや、これまで一緒に見てきたさまざまな景色も、僕の人生にとって大切な宝物です。

これから、バイクはさらに性別に関係なく楽しめるカルチャーになっていくと思います。バイクというと、「男性の趣味」や「男のロマン」といったイメージを持たれることもあるかもしれませんが、男性はもちろん、たくさんの女性の皆様にも、ぜひバイクならではの魅力や楽しさを知っていただけたらうれしいです。



■ 調査結果から見た、20～30 代女性が感じるバイクの魅力

警察庁の「運転免許統計」によると、20 代女性の二輪免許年間取得数は、2018 年の 12,757 件から 2024 年には 18,335 件となり、6 年間で 43.7%増加しました。

これは男女・世代別で見ても高い伸びとなっています。当社では、こうした若年女性がバイクに対してどのような関心や魅力を感じているのかを把握するため、2026 年 6 月、51cc 以上のバイクを所有する全国の 20～59 歳を対象に、バイクに興味を持ったきっかけや、バイクに感じる魅力について調査しました。

※二輪免許年間取得数は、普通二輪または大型二輪免許がその年に新たに交付された数です。更新・再交付は含みません。

出典：警察庁「運転免許統計」

① 20～30 代女性がバイクに関心を持つきっかけは、日常的に接するコンテンツ

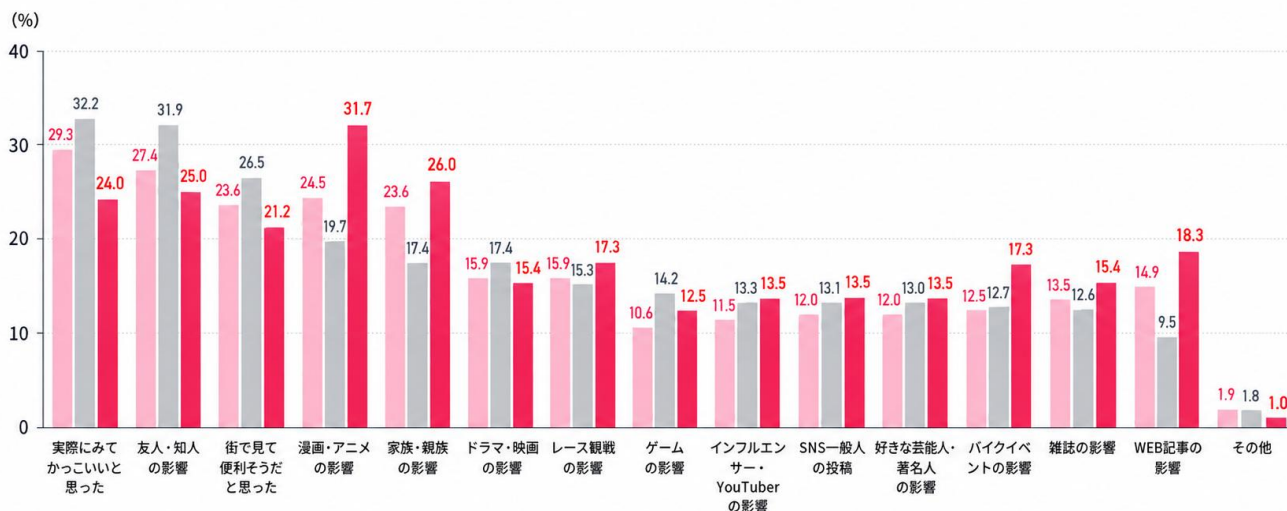
20～30 代女性に、バイクに興味を持った、または乗り始めたきっかけを聞いたところ、「漫画・アニメの影響」の回答率は 31.7%と最も高く、男性全体の 19.7%を 12.0 ポイント上回りました。また、「WEB 記事の影響」の回答率は 14.9%となり、男性全体の 9.5%を 5.4 ポイント上回りました。

これらの結果から、特に 20～30 代女性では、漫画・アニメや WEB 記事など、日常的に接するコンテンツが、バイクへの興味の入口の一つとなっていることがうかがえます。

当社は、こうした傾向を踏まえ、バイク専門メディアに限定せず、さまざまなメディアを通じてバイクの魅力を継続的に発信していくことが、普段バイクとの接点が少ない方にとって、バイクの存在や魅力を知るきっかけの一つになり得ると考えています。

■ バイクに興味をもった／乗りはじめたきっかけ（複数回答）

女性全体 男性全体 女性20-30代



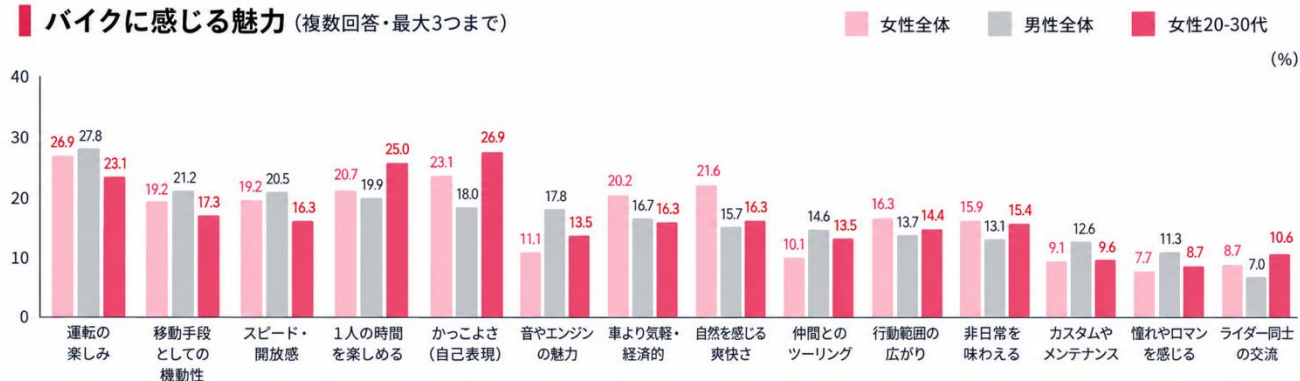
② 20～30 代女性は、「かっこよさ・自己表現」にバイクの力を感じる傾向

20～30 代女性に、バイクに感じる魅力を聞いたところ、「かっこよさ・自己表現」の回答率は 26.9% となり、男性全体の 18.0% を 8.9 ポイント上回りました。

一方、男性全体では、「音やエンジンの魅力」や「カスタム・メンテナンス」の回答率が、20～30 代女性を上回る結果となりました。

これらの結果から、20～30 代女性では、バイクを自身のライフスタイルや自己表現につながる存在として捉える傾向がある一方、男性では、音やエンジン、カスタム・メンテナンスといった機械そのものの魅力に関心を持つ傾向がうかがえます。

■ バイクに感じる魅力 (複数回答・最大3つまで)



※本調査は、現在バイクを所有している人を対象としたものであり、本ツアーの来場者や、協賛による意識の変化を調べたものではありません。また、本調査結果と本ツアーへの協賛に、直接的な因果関係を示すものではありません。

■ 女性ライダー層の拡大に向けて

今回の調査から、バイクに感じる魅力には男女で共通する点が多い一方、20～30 代女性ならではの傾向も見えてきました。

当社は、女性ライダー層の拡大に向けて、免許取得を直接的に訴求するだけでなく、まずはバイクを身近に感じ、その魅力に触れる機会を増やすことが重要だと考えています。

今後も、エンターテインメントやさまざまなコンテンツとの接点を通じて、これまでバイクとの接点が少なかった方にもバイク文化の魅力を伝え、将来のライダー人口の拡大と二輪業界の発展に貢献してまいります。

■「EXILE THE SECOND LIVE TOUR 2026 “PERFECT YEAR BEST ～Born To Be Wild～」」概要

ツアー名	EXILE THE SECOND LIVE TOUR 2026 “PERFECT YEAR BEST ～Born To Be Wild～”
開催期間	2026 年 6 月 20 日（土）～9 月 27 日（日）
開催都市	静岡、千葉、大阪
開催会場	エコパアリーナ、ららアリーナ 東京ベイ、大阪城ホール
公演数	全 5 公演
総来場者数	48,000 人
主催	株式会社 LDH JAPAN
公式サイト	https://www.ldh-liveschedule.jp/sys/tour/39185/

■調査概要

調査名：2026 年ライダー調査

調査方法：インターネット調査

調査対象：51cc 以上のバイクを所有している男女 20～59 歳

調査地域：全国

調査期間：2026 年 6 月 12 日（金）～2026 年 6 月 23 日（火）

サンプル数：男性 824 名、女性 206 名

調査主体：株式会社バイク王&カンパニー

■ バイク王について

株式会社バイク王&カンパニーは、1994 年 9 月に創業。祖業であるバイク買取のサービス開始時より、リユースを軸とした社会貢献を意識してまいりました。現在はサーキュラーエコノミーに基づく「バイクライフの循環プラットフォーム企業」として事業を展開しています。

<会社概要>

社名	株式会社バイク王&カンパニー
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：3377）
代表者	代表取締役 CEO 澤 篤史
所在地	東京都世田谷区若林 3-15-4
設立	1998 年(平成 10 年) 9 月(創業 1994 年(平成 6 年) 9 月)
資本金	590 百万円（2025 年 11 月末現在）
事業内容	バイクライフのあらゆるサービスと、バイクにつながる周辺事業を展開し、バイクライフを超えたライフデザイン企業
URL	https://www.8190.co.jp/

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社バイク王&カンパニー 東京都世田谷区若林 3 丁目 15-4

メディアプロモーションチーム 担当：江森、萩原

E-mail:prir@8190.co.jp

その他取材に関するお問い合わせ先

バイク王では、バイクに関する取材を随時受け付けております。

取材受付フォーム:<https://www.8190.jp/contact/media/>
